

メキシコ中央高原～壮麗なバロックの街々へ～



グアナフアト 銀の交易により発展し、バロック様式とメキシコらしい鮮やかな色合いと装飾が融合したウルトラ・バロックの代表的な町。

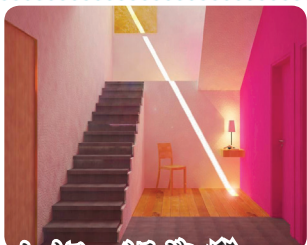


サン・ミゲル・デ・アゼンデ 銀の交易と手工業により発展したコロンIAL都市。石畳の細い道とカラフルな家々が美しく保存され世界遺産に指定。

メキシコシティと周辺都市



タスコ 銀の採掘により栄えた街。白を基調とした中世の家々が並び、チュリゲラ様式の豪華な教会が建つ。



ルイス・バラガン邸 メキシコ代表する建築家ルイス・バラガンの邸宅が世界遺産。独特の色使いや光を取り入れた構成が特徴。



テオティワカン 紀元前2～6世紀、メキシコ中央高原で繁栄したラテンアメリカ最大の宗教都市国家。最盛期の人口は20万人ともいわれ、当時の東ローマ帝国の都コンスタンティノープルにも匹敵する規模でした。その後、600年頃に突然滅亡。理由は未だ未解明です。

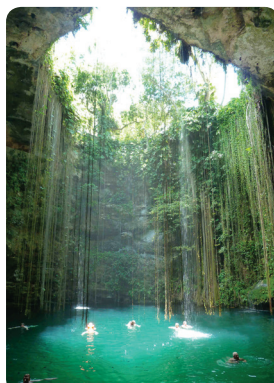
ユカタン半島～壮大なマヤ遺跡の数々～



チチェン・イツァ ジャングルの中に戦士の神殿、天文台など多くの遺跡が点在。中央のカスティージョは高さ約24mの圧巻のピラミッド。随所にマヤの天文学、建築技術の高さが見て取れます。



トウルム カリブ海を望む断崖に佇む遺跡。カリビアンブルーの海、真っ白なビーチ、そしてグレーがかった遺跡とのコントラストが最高に絵になります。ジャングルで発展したマヤ文化が最後に辿り着いた終焉の地です。



セノーテ・イキル マヤ時代から信仰の対象とされていた神聖な泉。



ピンクラグーン かつての塩田で、水分に含まれる赤いプランクトンが日の光に反射して美しいピンク色を作り出していると言われています。



カンペチエ 美しいコロンIAL建築と城門や砦が残るスペイン植民地時代の面影を残す世界遺産の街。

◆ユカタン半島の古代遺跡と中央高原のコロニアル都市を丹念に巡るメキシコの旅・決定版！◆

出発日	旅行代金
1月13日(月)	1,049,000 円
3月13日(木)	1,079,000 円
チチェン・イツァ 春分の日の奇跡	
一人部屋利用追加料金	137,000 円

★3月13日発は、第9日目(3/21)に、チチェン・イツァのピラミッドにマヤ伝説の蛇ククルカンの姿が出現する「春分の日の奇跡」をご覧ください。(天候によってはご覧いただけません)

★早期申込割引 2万円！★

91日前までにお申込いただければ、上記旅行代金から2万円の割引をいたします。
(申込書と申込金のお手続きが条件となります。)

◎利用予定航空：アエロメヒコ航空。
◎添乗員：成田空港より全行程同行致します。
◎食事：朝食12回、昼食12回、夕食10回(機内食除く)
◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくは、お問い合わせ下さい。
◎旅券有効残存期間：帰国時まで。余白2頁以上要。
◎最少催行人員：10名(最大20名)
◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
◎成田空港使用料・保安サービス料：3,160円
◎国際観光旅客税：1,000円
◎燃油サーチャージ目安:**37,800円(2024年8月現在)**

◆コースのポイント◆

メキシコ中央高原～麗なバロックの街々へ～
カラフルな美しい街並みサンミゲル・デ・アジェンデ、メキシコで最も美しいといわれるグアナファト、最古の植民都市モレーリアを訪れます。
メキシコシティと周辺都市
銀で栄えた街タスコ、世界遺産のソチカルコ遺跡とプエブラ旧市街などの周辺の見所に加え、メキシコシティの市内観光では、世界遺産ルイス・バラガン邸も訪問します。
ユカタン半島～壮大なマヤ遺跡の数々～
チチェンイツァ、パレンケ、ウシュマル、トゥルムと珠玉の遺跡群へ。世界遺産のコロニアル都市カンペチェや碧く輝く神秘の泉セノーテ・イキル、絶景ピンク・レイクも訪れます！
中部オアハカ州
ミトラ遺跡とモンテ・アルバン遺跡(世界遺産)やアメリカ大陸最大の木エルトゥーレなど。
コバルトブルーの海と白砂のビーチ・カンクンは2連泊。

◆当コースで訪れる14カ所の世界遺産◆

①グアナファト歴史地区、②サンミゲル・デ・アジェンデの要塞都市、③モレーリア歴史地区、④ソチカルコの考古遺跡地帯、⑤オアハカ歴史地区とモンテ・アルバン遺跡、⑥プエブラ歴史地区、⑦古代都市パレンケと国立公園、⑧カンペチェ歴史的城塞都市、⑨古代都市ウシュマル、⑩古代都市チチェンイツァ、⑪メキシコ・シティ歴史地区、⑫古代都市テオティワカン、⑬メキシコ国立自治大学キャンパス、⑭ルイス・バラガン邸

中部オアハカ州



先住民文化の宝庫オアハカ 瀟洒なコロニアル建築が並ぶ歴史地区が世界遺産。サント・ドミンゴ教会の黄金の内装は圧巻です。



モンテ・アルバン サポテコ人の祭礼施設の遺跡(世界遺産)。マヤ以前では中央アメリカで最も高度な文化水準を誇っていました。

	都市名	スケジュール
1	東京 メキシコシティ オアハカ	■午前、成田空港より、空路、アエロメヒコ航空にてメキシコシティ乗り継ぎ、メキシコ南部オアハカ州の州都オアハカへ向かいます。 ■着後、ホテルへ。 〈オアハカ泊〉 〓 〓 〓
2	オアハカ滞在 (モンテ・アルバン) (ミトラ)	■午前、世界遺産に指定される オアハカ歴史地区 を観光。サントドミンゴ教会〓、ソカロ〓などにご案内します。その後、古代サポテカ人の祭礼センターであった モンテ・アルバン遺跡(世界遺産) へ。非常に高度な文明であったことを今に伝える天文台などの遺跡を見学します。 ■午後、 ミトラ遺跡の観光 。宮殿の壁面に見られる石のモザイク模様や広場の一角にある石柱群などをご覧いただきます。また、「アメリカ大陸最大の木」として知られるエルトゥーレの大木〓にも立ち寄ります。 〈オアハカ泊〉 〓 〓 〓
3	オアハカ (プエブラ) クエルナバカ	■朝、プエブラ州の州都プエブラへ。着後、旧市街が世界遺産の プエブラ を観光。カテドラル〓、アルマス広場〓、5月5日通り〓、サントドミンゴ教会〓、砂糖菓子の家〓など。 ★昼食は、 メキシコ料理発祥の地プエブラにて、モレー料理をどうぞ 。 ■午後、保養都市クエルナバカへ。着後、カテドラル〓にて日本26聖人殉教壁画をご覧ください。 〈クエルナバカ泊〉 〓 〓 〓
4	クエルナバカ (ソチカルコ) (タスコ) トルーカ	■午前、中央高原の丘陵地帯にマヤ様式の彫刻が残る ソチカルコ遺跡(世界遺産) にご案内します。 ■午後、かつて銀の発掘で栄えた町 タスコ へ。着後、18世紀頃の壮麗な建物が並ぶ町の中心広場〓、タスコの象徴サンタプリスカ教会〓をご覧ください。観光後、アステカ時代からの歴史をもつ高原都市トルーカ(約2,600m)へ。 〈トルーカ泊〉 〓 〓 〓
5	トルーカ (モレーリア) グアナファト	■午前、メキシコの植民地時代の都市でも最古に属するモレーリア(世界遺産)へ。 ■着後、 モレーリア市内観光 。18世紀の水道橋〓、文化センター〓、コロニアル様式のクラビエロ宮殿〓、豪華な装飾が施されている大聖堂〓などにご案内します。観光後、メキシコで最も美しい町といわれるグアナファトへ。 ★夕食後、 グアナファトの夜景見学 にご案内します。 〈グアナファト泊〉 〓 〓 〓
6	(サンミゲル・デ・アジェンデ) グアナファト メキシコシティ	■午前、世界遺産 グアナファト市内観光 。壮麗な外観のファレス劇場〓、グアナファト大学〓、町を一望出来るビビラ記念像の丘〓、口づけの小道〓など。 ■午後、風情溢れる世界遺産のコロニアル都市 サンミゲル・デ・アジェンデ を訪れ、サンミゲル教区教会〓、シケイロスの壁画が残るエルニグロマンテ文化会館〓などにご案内します。 ■夜、空路、メキシコシティへ。 〈メキシコシティ空港泊〉 〓 〓 〓
7	メキシコシティ ビジャエルモッサ (パレンケ遺跡) パレンケ	■午前、空路、 ビジャエルモッサ へ。着後、パレンケへ。 ■午後、宇宙人の到来を表すような図柄等がご覧いただける パレンケ遺跡 〓の観光。壁面がマヤ文字で埋め尽くされた碑銘の神殿、葉の十字架の神殿、太陽の神殿、天文観測所として使われていた王宮など。 〈パレンケ泊〉 〓 〓 〓
8	パレンケ カンペチェ	■朝、スペインによって最初に造られた要塞都市カンペチェへ。 ■着後、スペイン植民地時代の面影を残す カンペチェ旧市街(世界遺産) の散策にご案内いたします。 ★夕食は、 シーフード をお召し上がり下さい。 〈カンペチェ泊〉 〓 〓 〓
9	カンペチェ (ウシュマル) チチェン・イツァ	■午前、鬱蒼としたジャングルに眠る ウシュマル遺跡 〓の観光へ。魔法使いのピラミッド、尼僧院、総督の館などをご覧いただきます。 ■午後、 チチェン・イツァ遺跡 〓の観光。カスティージョと呼ばれるピラミッド、戦士の神殿、千本柱の神殿、球戯場、セノーテなど。 〈チチェン・イツァ泊〉 〓 〓 〓
10	チチェン・イツァ (セノーテ・イキル) (ピンクラグーン) カンクン	■午前、碧く輝く神秘の泉 セノーテ・イキル 〓にご案内します。 ■その後、漁村ラス・コロラダスにて湖面がピンク色の塩田・ ピンクラグーン 〓を訪れます。観光後、コバルト・ブルーの海と白砂の浜カンクンへ。 〈カンクン泊〉 〓 〓 〓
11	カンクン滞在 (トゥルム)	■午前、紺碧のカリブ海を望む断崖に佇む トゥルム遺跡 〓を訪れます。カリビアンブルーの海と遺跡のコントラストが絵になる遺跡です。 ■午後、自由行動。メキシコ屈指のリゾート地の滞在をお楽しみ下さい。 〈カンクン泊〉 〓 〓 〓
12	カンクン メキシコ・シティ (テオティワカン)	■午前、空路、 メキシコ・シティ へ戻ります。 ■着後、 メキシコ・シティ郊外の観光 。メキシコ中央高原最大の古代都市遺跡 テオティワカン 〓へ。太陽のピラミッド、月のピラミッド、死者の道、ケツァルコアトルの神殿などにご案内します。 〈メキシコ・シティ泊〉 〓 〓 〓
13	メキシコ・シティ	■終日、 メキシコ・シティ市内観光 。中央広場ソカロ〓、メキシコ古代文明の集大成・国立人類学博物館〓、国立宮殿〓、ルイス・バラガン邸※(世界遺産)〓、メキシコ国立自治大学のシケイロスの壁画(世界遺産)〓など。 ■深夜、アエロメヒコ航空直行便にて、帰国の途へ。 〈機中泊〉 〓 〓 〓
14		■日付変更線通過
15	東京	■朝、成田空港着。通関後、解散。

※ルイス・バラガン邸は、急遽入場が不可能になる場合もございます。その場合、他のルイス・バラガン関連の建築物にご案内します。尚、写真を撮影する場合は、別途撮影料が必要になります。予めお含みおき下さい。
※利用するバスは小型～中型サイズとなる場合もございます。予めお含みおき下さい。

イヤホンガイド・サービスを使用します。 **昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。**

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）

◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない内、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となる時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はお客様の負担となります。

●航空機及び移動について

◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともございます。

◇僻地や列車等での移動でポーターがいない場所では、お客様にご協力いただきご自身の荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）

◇エアロメヒコ航空、エアカナダ、デルタ航空、アメリカン航空、ユナイテッド航空、全日空、日本航空、エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空、シンガポール航空、フランス航空、KLM オランダ航空、ITA エアウェイズ、ルフトハンザ・ドイツ航空、ブリティッシュ・エアウェイズ、スイス・インターナショナル・エアラインズ、

●日程中のマークの読み方

☉：朝食、☒：昼食、☑：夕食、☒：機内食、☒：食事なし、○：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

●ご宿泊について

◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて、一人部屋をご利用いただけます。**但し、ご出発日の40日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限りです。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋⇒一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

●個人情報の取り扱いについて

◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供いたします。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などにて利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。
■外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>
■厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

◇ご協力をお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

●確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでもご説明申し上げます。

屋食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスをご利用いただけます。カメラ・ビデオを撮影しながら自由に動けることで大変好評いただいております。

ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書面の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいますようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食料料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費、宿泊費、クリーニング代、電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みに際して

◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。旅行の内容によっては、お伺い書や健康診断書等をご提出いただく場合がございます。又コースによっては、ご参加いただけないこともございます。◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがある当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。
●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上 15万円以上 30万円未満 15万円未満	50,000円 30,000円 30,000円 20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

●「ピーク時」とは 12/20～1/7、4/27～5/6 及び 7/20～8/31 をいいます。

●取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●相部屋の方のお取り消しに伴う一人部屋追加代金について
◇相部屋のお相手の方（配偶者・友人も含む）がお取消された場合、結果的に一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**尚、その後相部屋希望者の参加があった場合は必要ありません。

●旅行条件・旅行代金の基準

◇この旅行条件は2024年8月16日を基準としております。また旅行代金は2024年8月16日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社にいつかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

●旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

マラリアについて ※中南米は、マラリアの発生地域と云われております。黄熱病と異なり出入国の条件にはなっていないませんが、旅行中は予防に努めましょう。

【マラリアとは】

ハマダラ蚊による吸血により人に感染する感染症です。ハマダラ蚊は、夕方から夜にかけて飛び始めます。マラリア危険地域では夕方以降の外出はなるべく避けましょう。

【マラリアの症状】

高熱、震え、咳、下痢、関節痛、頭痛、吐き気、全身の痙攣、昏睡など。放置すると死に至る可能性もあります。

【マラリアの潜伏期間】

マラリアは感染してから1週間から4週間で発病することが多いといわれています。

【マラリアの治療】

マラリアの治療で最も大切なのは早期発見、早期治療です。早期にきちんと治療すれば大抵のマラリアは数日のうちに回復します。熱帯や亜熱帯への旅行後や旅行中に高熱がでたら直ぐに医療機関を受診することが大切です。

【マラリアの予防法】

マラリアに対してはまだまだ有効な予防接種がありません。一方、抗マラリア薬を服用することで予防可能ですが、抗マラリア薬の効かない耐性マラリアや副作用の問題があります。厚労省は予防的服用をはっきりと推奨しておらず、個人的な意思に任せるとしております。最も効果的な予防法は蚊に刺されないことです。夕方以降に外出する場合は、長袖長ズボン、虫除けスプレーを塗布しましょう。また、就寝時には蚊取り線香やベープを炊くことによいでしょう。

【最新情報】

厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

★高山病について、必ずお読み下さい／ペルー、ボリビアを訪れるツアー★

★高山病とは、低酸素状態に置かれたときに発生する症候群のことです。高山では空気が地上と比べて薄いため、概ね2,500m以上の高所において酸欠状態に陥った場合に、さまざまな症状が現れます。主な症状は、頭痛、吐き、めまい。こうした低酸素状態に対応しようとする体の変化は、誰にでも起こるものです。高山病の発症の具合は人それぞれで、年齢、高所の経験などに関係なく発症します。ですからどのぐらいの高さで起こるのか、どのぐらいの体力があればかかりにくいかなどはいえません。しかし突然発病して倒れるといった病気ではなく、必ずその前に兆候が現れます。その兆候を警告として捉えることができるかどうかが重要です。また、**一般的に高血圧、心臓病の方は高山病になり易いと言われており、既往症のある方、少しでもご心配な方は、当日程表を医師にお見せいただき、ご相談の上、ご判断下さいませようお願い申し上げます。**※高地へのご旅行にご参加の方は必ず、**疾病死亡・治療、救護者費用を含む海外旅行保険へのご加入をお願いしております。**

★高山病対策として

- 1) 体を高所に慣らすことが必要です。これを高所順応といいます。これを無視して高度を上げると症状が悪化することがあります。旅のデザインルームの各コースでは、お客様に無理なく高所順応していただけるよう工夫して日程を組んでいます。
- 2) 添乗員が**パルスオキシメーター（血中酸素飽和度測定装置）**を持参し、必要に応じて客観的にお客様の高度順応状態を把握します。
- 3) 毎日水分はたくさん摂りましょう。高所では脱水が起こりやすく、渇きの感覚も鈍化します。平地では、普通の人は毎日約2リットルの水分を必要とします。高所では1日の水分必要量は4リットルを超えるといわれています。
- 4) 暖かくして快適な睡眠をとりましょう。激しい運動や過度な飲酒・喫煙は控えた方が良いでしょう。
- 5) 予防薬「**ダイアモックス**」は有効であるという日本旅行医学会の報告があります。但し「**ダイアモックス**」には副作用として口唇、手足のしびれが出ることもあり、医師の処方が必要です。